

わかせんレポート

企業人と大学生のライフスタイル調査

京都に対する意識
に関する調査結果

2024 March





わかせんレポート

内容：京都に対する意識に関する調査結果

実施期間：令和5年12月8日～12月27日

調査対象：京都の大学に在学する4年生～社会人3年目までの皆様

（京都企業に興味のある学生や京都企業との交流イベントに参加した学生等）

調査人数：103人



注目ポイント TOPIC

今回の調査では「京都に対しては比較的好印象な方が多い」結果となった。

具体的には、「京都のことが好きである」について、「当てはまる」「やや当てはまる」の回答を合わせると87%、「京都の文化が好きである」について、「当てはまる」「やや当てはまる」の回答を合わせると83%である。

また、将来的に京都で過ごしたいと思う方とそうでない方に関しては分散する結果となった。

「将来的に生活していきたい」について、「当てはまる」「やや当てはまる」の回答を合わせると39%、「当てはまらない」「やや当てはまらない」の回答を合わせると32.1%となった。

詳細項目

Q1～Q8 あなたのことについて教えてください。

- ・あなたの卒業（予定）年度について教えてください。
- ・あなたの出身について教えてください。
（京都市内・京都府内・近畿圏内・関東圏内・それ以外）
- ・次年度以降の勤務予定地について教えてください。
（京都市内・京都府内・近畿圏内・関東圏内・それ以外）
- ・あなたの出身大学を教えてください。
- ・あなたの出身学部を教えてください。
- ・勤務予定の業種を教えてください。
- ・勤務予定の職種を教えてください。
- ・その他、個人の属性に関することについて各問へ回答ください。



詳細項目

Q9～Q21

あなたの価値観や経験についてお聞きします。以下の中でもっとも当てはまるものを回答してください。

- ・ 私は京都のことが好きである。
- ・ 大学入学前から元々京都が好きだ。
- ・ 大学生活4年間を通じて京都が好きな気持ちが増加した。
- ・ 将来的に京都で生活したいと思う。
- ・ 京都は私にとって暮らしやすい。
- ・ 京都の文化や伝統などが好きである。
- ・ 私にとって、京都で活躍できることが大事である。
- ・ 仕事を選ぶ際に、どこで働くのかは重視しない。
- ・ 仕事においては、勤務地よりどの企業で働くかが大事である。
- ・ 京都をフィールドとした授業や課外学習へ『主体的』に参加した。
- ・ 京都をフィールドとした授業や課外学習へ『継続的』に参加した。
- ・ 京都での生活を通じて『同世代』との繋がりを多く得た。
- ・ 京都での生活を通じて『異なる世代』との繋がりを多く得た。

全ての項目に対して、右記の1～5で回答いただきました。

Q22～Q31

あなたが就職先を選択した【理由】についてお聞きします。以下の項目はどの程度該当しますか？

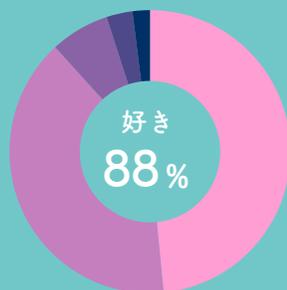
- ・ 家族（や実家）の近くが良いと考えたため。
- ・ 地元が好きのため。
- ・ 仕事とプライベートを両立したいため。
- ・ 地元に貢献したいため。
- ・ 近辺で暮らしている友人が多いため。
- ・ 業種や職種に憧れがあったため。
- ・ 給料が高いため。
- ・ 立地条件的に便利で暮らしやすいため。
- ・ 家族（親族）・先輩・友人等身近な存在の人に勧められたため。
- ・ 地元から離れたと考えたため。



1. 当てはまる
2. やや当てはまる
3. どちらとも言えない
4. やや当てはまらない
5. 当てはまらない

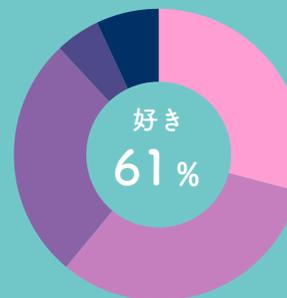


Q9 私は京都のことが好きである。



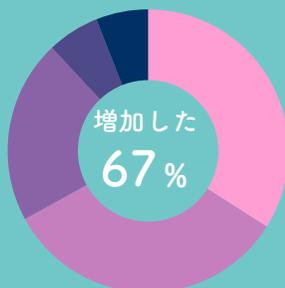
当てはまる (48.5%)
やや当てはまる (39.8%)
どちらとも言えない (6.8%)
やや当てはまらない (2.9%)
当てはまらない (1.9%)

Q10 大学入学前から元々京都が好きだ。



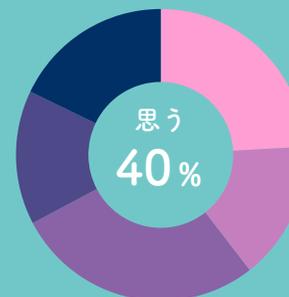
当てはまる (29.1%)
やや当てはまる (32%)
どちらとも言えない (27.2%)
やや当てはまらない (4.9%)
当てはまらない (6.8%)

Q11 大学4年間を通じて京都が好きな気持ちが増加した。



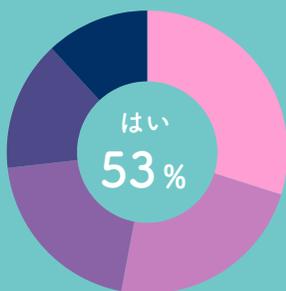
当てはまる (34%)
やや当てはまる (33%)
どちらとも言えない (21.4%)
やや当てはまらない (5.8%)
当てはまらない (5.8%)

Q12 将来的に京都で生活したいと思う。



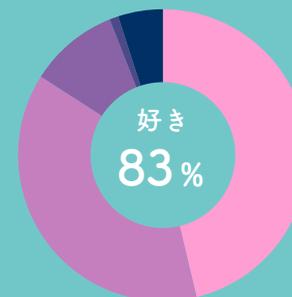
当てはまる (24.3%)
やや当てはまる (15.5%)
どちらとも言えない (28.2%)
やや当てはまらない (14.6%)
当てはまらない (17.5%)

Q13 京都は私にとって暮らしやすい。



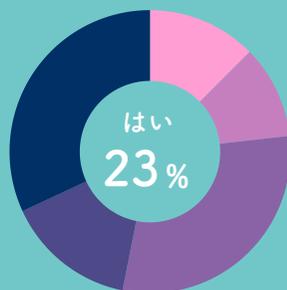
当てはまる (30.1%)
やや当てはまる (23.3%)
どちらとも言えない (20.4%)
やや当てはまらない (14.6%)
当てはまらない (11.7%)

Q14 京都の文化や伝統などが好きである。



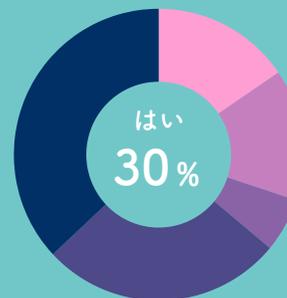
当てはまる (46.6%)
やや当てはまる (37.9%)
どちらとも言えない (9.7%)
やや当てはまらない (1%)
当てはまらない (4.9%)

Q15 私にとって、京都で活躍できることが大事である。



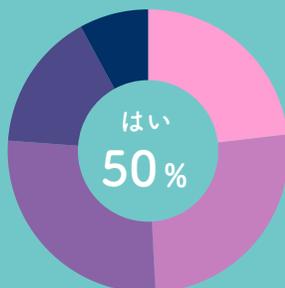
当てはまる (12.6%)
やや当てはまる (10.7%)
どちらとも言えない (30.1%)
やや当てはまらない (14.6%)
当てはまらない (32%)

Q16 仕事を選ぶ際に、どこで働くのかは重視しない。



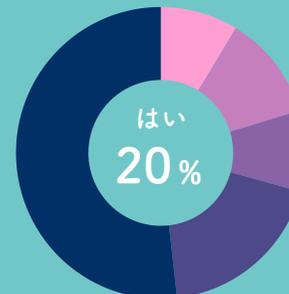
当てはまる (15.5%)
やや当てはまる (14.6%)
どちらとも言えない (5.8%)
やや当てはまらない (27.2%)
当てはまらない (36.9%)

Q17 仕事においては、勤務地よりどの企業で働くかが大事である。



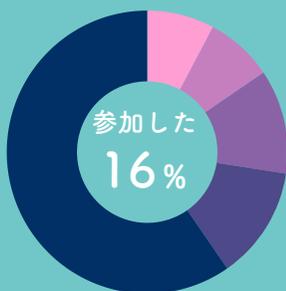
当てはまる (23.3%)
やや当てはまる (26.2%)
どちらとも言えない (27.2%)
やや当てはまらない (15.5%)
当てはまらない (7.8%)

Q18 京都をフィールドとした授業や課外学習へ「主体的」に参加した。



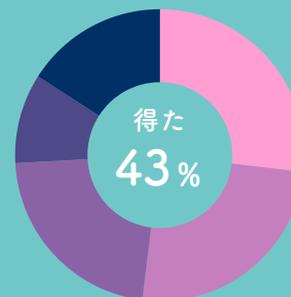
当てはまる (8.7%)
やや当てはまる (11.7%)
どちらとも言えない (8.7%)
やや当てはまらない (19.4%)
当てはまらない (51.5%)

Q19 京都をフィールドとした授業や課外学習へ「継続的」に参加した。



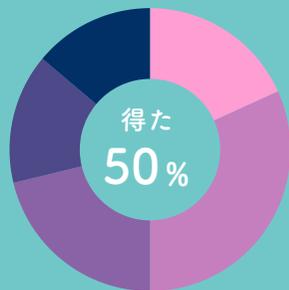
当てはまる (7.8%)
やや当てはまる (7.8%)
どちらとも言えない (11.7%)
やや当てはまらない (12.5%)
当てはまらない (60.2%)

Q20 京都での生活を通じて『同世代』との繋がりを多く得た。



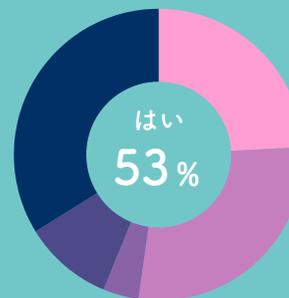
当てはまる (27.2%)
やや当てはまる (25.2%)
どちらとも言えない (22.3%)
やや当てはまらない (9.7%)
当てはまらない (15.5%)

Q21 京都での生活を通じて『異なる世代』との繋がりを多く得た。



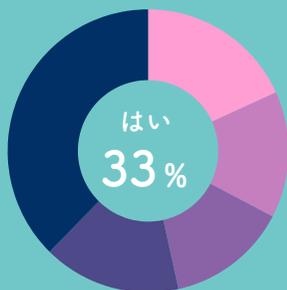
当てはまる (18.4%)
やや当てはまる (32%)
どちらとも言えない (21.4%)
やや当てはまらない (14.6%)
当てはまらない (13.6%)

Q22 家族（や実家）の近くが良いと考えたため。



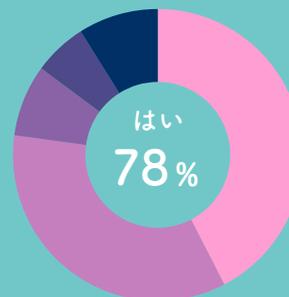
当てはまる (24.3%)
やや当てはまる (28.2%)
どちらとも言えない (3.9%)
やや当てはまらない (9.7%)
当てはまらない (34%)

Q23 地元が好きのため。



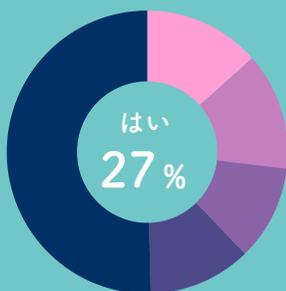
当てはまる (18.4%)
やや当てはまる (14.6%)
どちらとも言えない (13.6%)
やや当てはまらない (15.5%)
当てはまらない (37.9%)

Q24 仕事とプライベートを両立したいため。



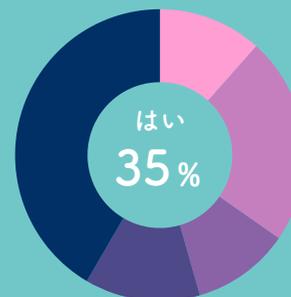
当てはまる (42.7%)
やや当てはまる (35%)
どちらとも言えない (7.8%)
やや当てはまらない (5.8%)
当てはまらない (8.7%)

Q25 地元で貢献したいため。



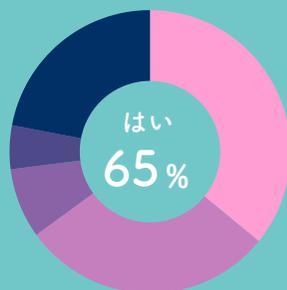
当てはまる (13.6%)
やや当てはまる (13.6%)
どちらとも言えない (10.7%)
やや当てはまらない (11.7%)
当てはまらない (50.5%)

Q26 近辺で暮らしている友人が多いため。



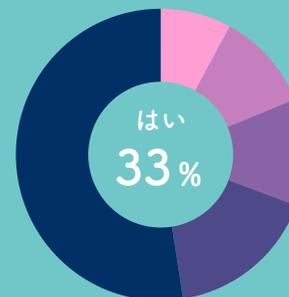
当てはまる (11.7%)
やや当てはまる (23.3%)
どちらとも言えない (10.7%)
やや当てはまらない (12.6%)
当てはまらない (41.7%)

Q27 業種や職種に憧れがあったため。



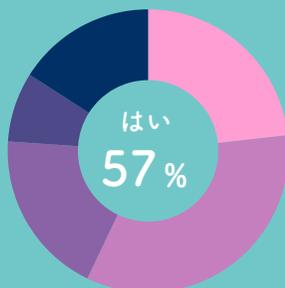
当てはまる (35.9%)
やや当てはまる (29.1%)
どちらとも言えない (7.8%)
やや当てはまらない (4.9%)
当てはまらない (22.3%)

Q28 給料が高いため。



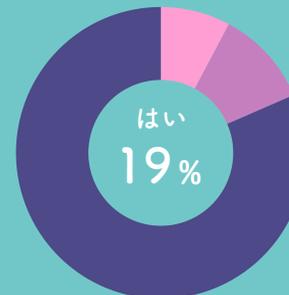
当てはまる (12.6%)
やや当てはまる (20.4%)
どちらとも言えない (26.2%)
やや当てはまらない (20.4%)
当てはまらない (20.4%)

Q29 地元が好立地条件的に便利で暮らしやすいため。



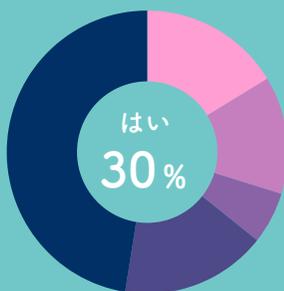
当てはまる (23.3%)
やや当てはまる (34%)
どちらとも言えない (19.4%)
やや当てはまらない (7.8%)
当てはまらない (15.5%)

Q30 家族（親族）・先輩・友人等身近な存在の人に勧められたため。



当てはまる (7.8%)
やや当てはまる (10.7%)
どちらとも言えない (11.7%)
やや当てはまらない (16.5%)
当てはまらない (53.4%)

Q31 地元から離れたたいと考えたため。



当てはまる (16.5%)
やや当てはまる (13.6%)
どちらとも言えない (5.8%)
やや当てはまらない (16.5%)
当てはまらない (47.6%)



これらの結果数値より
T検定による平均値比較
を実施しました！

次のページへ進む！



深掘り考察

T検定による平均値比較の結果

「将来的に京都で生活したいと思う。」という設問に対して
 「当てはまる」「やや当てはまる」と回答した『京都で生活したい群』（N=41）と
 「当てはまらない」「やや当てはまらない」と回答した『京都で生活したくない群』（N=33）
 で、どのような価値観・経験に差があるのかを検証した。

結果の要約

TOPIC

「京都が好きであること」や「暮らしやすさを感じること」が、将来の生活意向に影響をあたえることはもちろんながら、京都をフィールドとした課外授業への参加なども将来の生活意向に差を及ぼしていることがわかる。

また、知人がいることおよび『異なる世代』との繋がりを得たことも影響を及ぼすことがわかる。

一方、『同世代』との繋がりを得たいことは影響を及ぼさないことから、異世代交流の重要性などの重要性なども見て取れた。

平均値に差があった項目

- 問9 私は京都のことが好きである。
- 問10 大学入学前から元々京都が好きだ。
- 問11 大学生生活4年間を通じて京都が好きなきもちが増加した。
- 問13 京都は私にとって暮らしやすい。
- 問14 京都の文化や伝統などが好きである。
- 問15 私にとって、京都で活躍できることが大事である。
- 問18 京都をフィールドとした授業や課外学習へ『主体的』に参加した。
- 問19 京都をフィールドとした授業や課外学習へ『継続的』に参加した。
- 問26 近辺で暮らしている友人が多いため。
- 問21 京都での生活を通じて『異なる世代』との繋がりが多く得た。

平均値に差がなかった項目

- 問20 京都での生活を通じて『同世代』との繋がりが多く得た。
- 問22 家族（や実家）の近くが良いと考えたため。
- 問23 地元が好きのため。
- 問24 仕事とプライベートを両立したいため。
- 問25 地元に貢献したいため。
- 問27 業種や職種に憧れがあったため。
- 問28 給料が高いため。
- 問29 立地条件的に便利で暮らしやすいため。
- 問30 家族（親族）・先輩・友人等身近な存在の人に勧められたため。
- 問31 地元から離れたと考えたため。
- 問16 仕事を選ぶ際に、どこで働くのかは重視しない。
- 問17 仕事においては、勤務地よりどの企業で働くかが大事である。

